

地域の活性化を願って長洲町に寄附

興亜建設工業株式会社に感謝状贈呈



感謝状を受けた末吉代表取締役社長（右）

4月8日、町に1,110万円の寄附を行った興亜建設工業株式会社（末吉大吉代表取締役社長）に、感謝状を贈呈しました。

これは同社が、町内の行政区の活性化のために役立ててほしいとの思いから寄附したものです。

同社は、これまでも町に寄附しており、各行政区の防犯灯や街路灯のLED化などに活用されています。

末吉代表取締役社長は「各行政区で役立ててもらい、少しでも町全体の活力の増進につながればうれしい。長洲町のためにこれからも貢献していきたい」と話しました。

企業版ふるさと納税制度を活用して長洲町に寄附

株式会社ニチゾウテック 九州事業部に感謝状贈呈



贈呈式に出席した柴田取締役社長（左から2人目）、作本啓治取締役九州事業部長（右）、高巢進総務部長（左）

3月25日、町役場で、企業版ふるさと納税制度を活用して寄附を行った株式会社ニチゾウテック九州事業部（柴田弘取締役社長）に感謝状を贈呈しました。

同社は、大阪市に本社を構え、「エンジニアリング事業」、「技術コンサルティング事業」、「メンテナンス事業」を柱に全国展開しています。

同社の柴田取締役社長は、「人は資産であるという観点で人材教育に注力していますが、その基礎は幼児教育、学校教育そして家庭教育にあります。長洲町は特色ある教育、子育てしやすい環境整備に尽力されていますので、町と企業が連携して子どもから社会人まで切れ目のない教育に資することができればと思っています」と話しました。

また、同社は、県が実施している「くまもと マイ・リバー・サポート事業」の協力団体で、県が管理する河川で、清掃や除草などのボランティア活動を行っています。



除草・清掃活動を行う同社の社員